

別紙 2

異文化理解促進プログラム協力講師 自己紹介

※公開可能な内容のみ記載ください。



名前： 中島 多喜男
職業： 会社 役員
所属：
専門分野：電気通信（無線通信）
日本語レベル：上級
英語レベル：初級 スペイン語：4級

出身国や外国で過ごした経験について教えてください：

1978年から4年間の間4回メキシコ鉄道の通信設備工事に従事し、鉄道が走っているメキシコ全土400か所を現地の運転手他1名と町や村を回り多くの文化に触れることが出来ました。

広島の子供・生徒たちにどんなことを学んでほしいですか：

言葉の違いで会話が出来なくても、友達になりたい熱意と誠意をもって接すれば必ず相手には通じます。メキシコの子供たちは親、兄弟、親族などのファミリーをととても大事にします、事情で学校にいけない子もいますが、他人と比べるのではなく、精いっぱい生き生きと生活しています、メキシコの子供と同じ瞳が輝く生徒になってほしいです。

自己紹介を自由に記載してください（写真などもお使いください）：

仕事、プライベート両面において中南米の国々 特にペルー・メキシコの人々は、私の人生の中で大きくウエイトを占めています。
30年ぶりに家内を連れてメキシコを訪れ自分たちが建設した局舎、鉄塔など見せ、また 病気になった時大変お世話になったメキシコの家族とも再会できたことは私の一番うれしい思い出です。
メキシコ・ペルーのアミーゴと、今もメールでコンタクトしています、今度は、孫たちを連れていつの日か訪れたいです・・・。